

2021年（令和3年）6月25日

常任委員各位

逗子市池子接收地返還促進市民協議会  
会 長 丸山 治章

令和3年度第1回役員会における書面表決の結果について（報告）

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本協議会の運営につきまして、格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、書面による開催といたしました第1回役員会は、5月末までに、委員の皆様から書面表決書をご提出いただきました。つきましては、その結果について下記のとおりご報告申し上げます。

記

- ・議案1 令和2年度事業報告について
- ・議案2 令和2年度収入支出決算について
- ・議案3 令和3年度事業計画（案）について
- ・議案4 令和3年度収入支出予算（案）について
- ・議案5 令和3年度年間活動スケジュール（案）について

議案1	承認する 24 票	承認しない 1 票	白票 1 票
議案2	承認する 25 票		白票 1 票
議案3	承認する 25 票	承認しない 1 票	
議案4	承認する 25 票	承認しない 1 票	
議案5	承認する 25 票	承認しない 1 票	

以上により、全ての議案が承認されました。

＊「承認しない」とされた理由

南関東防衛局への要請の中で、逗葉地域医療センターへの進入路の返還について、平成14年5月以降20年にわたり返還要請しているにも拘わらず、具体的に米軍側に書面で要請した内容も示さず、毎年「逗子市のご要望を踏まえ、引き続き米軍と協議していきたい」という誠意のない回答に対して不満足であるため。

【ご意見】

・池子の森自然公園の運動施設については、逗子市民が自由に使用できること。施設の維持管理は市で行っているが、大規模改修・修繕の実施については、必要な時期または返還

の際に国により実施していただきたい。

・昨年度は感染予防のために中止した小学校の林間学校の代替措置のために、池子の森自然公園の使用を認めてくださったことに感謝申し上げます。子ども達の感想の声の中には「逗子にいるとは思えなかった」「逗子にこんなすばらしいところがあるとは知らなかった」といった池子の森の豊かな自然に感動するものが多くみられました。今後も、接收地返還の拡大、より市民が利用しやすい状況となるよう、さらには、本格的な野外活動施設の設置を願います。

・コロナ禍ではあるが、ぜひ会議を設定していただき、皆様と直接意見交換がしたい。

・今年度はコロナの影響が大きいと思いますが、来年度は役員会を4回に増やせるとよいと思います。そういった意見も出したいので、なるべく書面ではなく、集まったの役員会を開いていただきたいと希望します。

・横須賀港へ短期に入出港する米艦船について、新型コロナウイルス感染者を下船させているのではないかと疑義を抱いている。帰港の理由は確認できないか。

・米軍は基地内で新型コロナウイルスのワクチン接種を行っているそうだが、米軍人家族や軍属、基地内で働いている日本人従業員等へはどうしているのか。(ワクチンは余りそうだが。)

・新型コロナウイルスの影響で要請活動において委員は参加していないのに、国会議員秘書の帯同はいかがなものか。経緯も何か曖昧なので、断ってもよかったのではないかと思う。

・昭和29年以来、67年もの永きに渡り返還要請活動を続けているが、一部の地域のみでの共同使用や開放はあっても、日米安全保障条約にしばられて本質的な全面返還にはならないのであれば、この活動は止めた方がよい。基地対策課を解散したらどうですか？

・非常に丁寧な報告と資料を拝読して、事務局のご尽力に感謝申し上げます。しっかりと通読した。いつまで続くか先の見通せないコロナ禍ですが、事務局の皆様のおかげで基地対策課が無事に運営されていますこと、まことに有難うございました。

以上

事務局：経営企画部基地対策課  
電話：046-873-1111(内線326)  
Email：kichi@city.zushi.lg.jp